



# 議会だより



上佐谷小学校付近より浅間山(せんげんやま)を望む。浅間山(標高344.6m)は、市内で二番目に高い山で、南側中腹には三ツ石森林公園があります。晴れた日には、もりの小屋から市の全景はもちろんのこと、牛久や鹿島方面まで見渡すことができます。

## 目次

### Contents.

- |               |            |
|---------------|------------|
| 1. 3月定例会提出議案  | 2~3 page   |
| 2. 施政方針に対する質問 | 4~6 page   |
| 3. 委員会の活動     | 7~9 page   |
| 4. 一般質問・議員活動  | 10~13 page |
| 5. コラム        | 14 page    |

# 平成22年 第1回定例会



平成22年第1回定例会は、3月2日から3月23日までの22日間の会期で開催されました。今定例会では、平成21年度各会計補正予算、平成22年度各会計当初予算、条例の制定などについて、各所管の常任委員会へそれぞれ付託して審査を行ったほか、3月3日、3月4日の2日間において一般質問(後頁p10~13)が行われました。

今定例会に上程された議案等は次のとおりです。

## 報告第1号

専決処分等の報告について  
かすみがうら市霞ヶ浦庁舎建設工事請負契約の変更について

〔報告〕

## 議案第1号

かすみがうら市長の選挙におけるビラの作成の公費負担に関する条例の制定について

〔可決〕

## 議案第2号

かすみがうら市歩崎公園ビクターセンターの設置及び管理に関する条例の制定について

〔可決〕

## 議案第3号

かすみがうら市国民保護協議会条例の一部を改正する条例の制定について

〔可決〕

## 議案第4号

かすみがうら市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

〔可決〕

## 議案第5号

かすみがうら市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

〔可決〕

## 議案第6号

かすみがうら市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について

〔可決〕

## 議案第7号

かすみがうら市公害防止条例の一部を改正する条例の制定について

〔可決〕

## 議案第8号

かすみがうら市防災会議条例の一部を改正する条例の制定について

〔可決〕

## 議案第9号

かすみがうら市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について

〔可決〕

## 議案第10号

かすみがうら市国民保険税条例の一部を改正する条例の制定について

〔可決〕

## 議案第11号

かすみがうら市漁港管理条例の一部を改正する条例の制定について

〔可決〕

## 議案第12号

かすみがうら市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について

〔可決〕

## 議案第13号

かすみがうら市自動車駐車場の設置及び管理に関する条例及びかすみがうら市自転車駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

〔可決〕

## 議案第14号

かすみがうら市公民館設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

〔可決〕

## 議案第15号

かすみがうら市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について

〔可決〕

# 3月定例会提出議案

## 議案第16号

かすみがうら市地域活性化推進基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例の制定について

【可決】

## 議案第17号

かすみがうら市多目的会館設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について

【可決】

## 議案第18号

平成21年度かすみがうら市一般会計補正予算（第4号）

【可決】

## 議案第19号

平成21年度かすみがうら市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

【可決】

## 議案第20号

平成21年度かすみがうら市老人保健特別会計補正予算（第2号）

【可決】

## 議案第21号

平成21年度かすみがうら市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）

【可決】

## 議案第22号

平成21年度かすみがうら市下水道事業特別会計補正予算（第3号）

【可決】

## 議案第23号

平成21年度かすみがうら市水道事業会計補正予算（第2号）

【可決】

## 議案第24号

平成22年度かすみがうら市一般会計予算

【可決】

## 議案第25号

平成22年度かすみがうら市国民健康保険特別会計予算

【可決】

## 議案第26号

平成22年度かすみがうら市老人保健特別会計予算

【可決】

## 議案第27号

平成22年度かすみがうら市後期高齢者医療特別会計予算

【可決】

## 議案第28号

平成22年度かすみがうら市下水道事業特別会計予算

【可決】

## 議案第29号

平成22年度かすみがうら市農業集落排水事業特別会計予算

【可決】

## 議案第30号

平成22年度かすみがうら市介護保険特別会計予算

【可決】

## 議案第31号

平成22年度かすみがうら市水道事業会計予算

【可決】

## 議案第32号

市道路線の認定について

【可決】

## 委員会発議第1号

「気候保護法（仮称）」の制定に関する意見書（案）

【可決】

## 委員会発議第2号

核兵器の廃絶を求める意見書（案）

【可決】

## 議長発議

閉会中の継続審査について

【決定】

## 請願・陳情の審査結果

### 請願第1号（平成21年）

「気候保護法（仮称）」の制定を求める請願書

【採択】

### 請願第6号（平成21年）

都市計画の見直しによる新しまちづくりの請願について

【趣旨採択】

### 請願第1号

核兵器の廃絶を求める請願書

【採択】

### 請願第7号（平成21年）

請願書「八ッ場ダム中止問題について」

【継続審査】

### 請願第8号（平成21年）

請願書「八ッ場ダム中止問題について」

【継続審査】



## 3月2日に行われた市長の平成22年度市政運営の所信と 主要施策の概要説明に対し質問がありました

**質疑** 長寿社会をだれもが健やかに『生きがいをもって楽しめる』とあるが、年齢で差別する後期高齢者医療制度についての見解は

**答** 後期高齢者医療制度については、制度開始以来、いろいろとご意見をいただいております。国においては、新政権のもと、新たな見直しが検討されていると伺っており、さまざまな議論のもと、適正な制度構築を図っていただきたいと考えます。

**質疑** 木造住宅の耐震診断を促進し、安全性の確保を図るとあるが、住宅リフォーム助成に準ずる補助制度を考えているのか

**答** 平成22年度から木造住宅耐震診断士の派遣を計画しておりますが、改修費用に対する助成については、耐震診断を実施した方の意向や近隣市町村の

動向を踏まえながら検討してまいりたいと考えております。

**質疑** ごみの資源化を目指した分別収集と減量化について、行政による組織的で具体的な支援、取組が必要だと思いが、市民の自主的活動支援だけではないのか

**答** ごみの減量化と資源循環型社会の形成のため、資源化に向けた分別回収を行っております。また、家庭から排出されます可燃ごみの約3割が台所から発生する生ごみと言われおり、生ごみの発生を抑制し、堆肥等によりサイクルするため生ごみ処理機購入者に対する補助支援を行っているところです。

さらに、ごみの発生抑制とリサイクル推進を図り、循環型社会の構築に向け市民、事業者、市、茨城県の協働による、「レジ袋の無料配布の中止」の取り組みを開始いたしました。これは

ごみの排出量から見ますと少量ではあります。市民の皆様のごみ減量に対する意識を変えていく上で、きっかけ作りの一つになったのではないかと考えております。

これからも、個人でできるもの、家庭でできる取り組み、事業所、行政を含めて、再び資源として利用するという意識のもと啓発活動を行い、さらなるごみ減量に向けて取り組んでまいりたいと考えております。

**質疑** 防災無線体系を統一する調査で方向性は出ているのか

**答** 防災無線についての具体的な整備の計画等は、千代田地区の電波測定の結果に基づき進めていくこととなりますが、基本的な考え方といたしましては、千代田地区のデジタル化による整備を進める一方、現在、アナログ周波数により運用をしている霞ヶ浦地区を、現行設備の

更新時期に合わせてデジタル化への移行を図り、将来的には、全域全体のデジタル化による防災無線体系の実現を目指すものであります。

**質疑** 子育て世代への支援措置拡大大策で待機児童の解消とあるが、その実態と具体策を伺う

**答** 保健師又は看護師の資格のある職員を増員すること、0歳児の受入枠の拡大を図ること、民間保育所の協力を得ながら、低年齢児保育体制整備事業を実施することにより、1、2歳児の受入れ体制の拡大に努めることといたします。

なお、今後におきましては、将来の入所見込児童の推計を行いながら、必要に応じて保育所の増築、空きスペースを活用した分園による保育の実施、家庭的保育事業の実施等について検討してまいります。

**質疑** 新たに養育支援訪問を実施するとあるが、具体的内容

**答** この事業は、健康増進課で取り組んでおります「こん

には赤ちゃん訪問事業」の実施内容を参考に、訪問した保健師との連携を図りながら、支援が特に必要な家庭に児童相談員を派遣し、育児に関する不安や悩みからくる育児ストレス、産後うつ状態の解消、育児ノイローゼ等の緩和、子育てに強い不安感や孤立感を抱える家庭への支援を行うとともに、これらことから起こりえる児童への虐待などを未然に防止するための事業であります。

**質疑** 商工業の振興について、プレミアム付き商品券の発行を継続支援しているが、

**答** 平成21年度の事業実施については、市内175軒の加盟店、1万7千セット、プレミアム分を含めると1億8千7百万円分が発行され、回収率99.6%、1億8千6百30万円が換金されました。

実績の数字からも、消費活動が市内で循環されるという効果も期待できるものであり、市内の小売店等の活性化を図るためにも、引き続き支援するものであります。



あります。

**質疑** 市の雇用対策で、新年度予算計上分を含め総勢で30人規模の雇用を創出とあるが、雇用形態も含め、具体的内容は

**答** 国の平成20年度第2次補正予算により「ふるさと雇用再生特別基金事業」及び「緊急雇用創出事業」が措置され、いずれの事業も茨城県において基金が造成されております。

市においては、これら事業を活用し平成21年度は16人、平成22年度は41人の雇用創出を見込んでおり、かかる費用について

は、全額補助金として市に交付されます。

事業内容としては、平成21年度においては、小学校英語指導助手や学校介助員の設置などの教育関連事業や、旅券事業などを実施しました。

平成22年度は、これら教育関連事業に上積みするとともに、子育て、産業、環境、消防、窓口、管理、さらには議会事務局など、各部門で事業を計画し、雇用の確保を目指しております。

雇用形態としては、市の直接雇用は臨時職員等として、委託事業の場合は委託先企業が求職者等を雇用することになります。

雇用期間は、緊急雇用創出事業については半年未満で1回の更新ができることとされております。

**質疑** 観光情報の発信について、市独自の情報発信策とはなにか

**答** 本市ならではの地域イメージを創出するため、地域で育ち、市の顔となる農水産物や観光などの多様な資源を「湖山

の宝」と位置づけ、情報発信の強化に努めております。

今後、茨城空港の開港を踏まえ、国際的なPRの視点から、新たに英語・韓国語・中国語で表現されたガイドマップを作成し、果樹振興地域への誘客を図ってまいります。さらには、湖山を巡る周遊、ホームページの改修、モニターツアーの実施等を推進してまいりたいと考えております。

**質疑** 国民健康保険制度については、年々財政運営が厳しくなっている状況であるが、これらを踏まえ、医療給付抑制策として、具体的にどのような施策を図るのか

**答** ご指摘のとおり、国保会計の運営は年々厳しい状況になっております。

医療給付費抑制の取り組みとしては、ジェネリック医薬品の利用推奨の視点から「ジェネリック医薬品希望カード」の各個配布や、保健師と担当職員による多受診・乱受診者宅への訪問指導等を実施しているところであります。

**質疑** 「少年のつばさ」について国際化教育の一環として、推進しているが、同事業の本年度施策は

**答** 中学生海外派遣事業「少年のつばさ」については、将来を担う中学生を海外へ派遣し、外国の文化・風俗・習慣等に直接触れることにより、国際感覚を養うとともに、広い視野から郷土や国家、国際社会に対する理解を深めることを目的に、平成4年度から実施されているものであります。

平成22年度は、昨年、新型コロナウイルス感染症を防止するため、事業の中止を行いましたので、2年生と3年生の各学年30名合わせて60名を派遣するものであります。

**質疑** みどり整備推進事業を進める施策であるが、どのような事業か

**答** 身近なみどり整備推進事業については、平成20年度に茨城県で森林湖沼環境税として森林と湖沼の環境保全を図るため県民から徴収し、これを事業として実施しているものです。

事業期間は平成24年度までの5カ年間として計画されており県の補助事業となっております。事業の内容は、山林の「下草刈り」「枝打ち」「間伐」等を実施するものであります。本市でも、平成20年度から身近なみどり整備推進事業として取組み、30haの荒廃した山林の整備を行ってきました。平成22年度については20haの事業を予定しております。

**質疑** 歩崎ビクターセンターの活用施策について、かすみがうら市全域を視野に入れ、どのような展開を図るのか

**答** かすみがうら市には、旧霞ヶ浦町、旧千代田町の時代から築いてきた歴史や、地域資源があります。このたび計画を進めております歩崎公園地域は、郷土資料館をはじめ、さまざまな施設の整備が集中的に行われた地域であります。様々な施設も地域資源の一つとして見直し、活用し、観光をはじめ、地域の活性化、地域の元気づくりの起爆剤としての役割を担う施設として、旧佐賀保育所の跡地を

利用して、歩崎公園ビクターセンターの設置を進めるものです。

また、具体的な活用としては、かすみがうら市が東西に長い地形となつていることから、霞ヶ浦地区の観光交流活動の中核的な役割を担う施設であると考えております。主な役割分担としましては、歩崎公園地域の自然や文化、歴史から、地域のもつ資源を活用した情報の発信や、地域を訪れた人々との交流の場の提供、また、歩崎公園地域にありますさまざまな施設を活用した振興事業の展開を目指しております。

**質疑** 行政評価システムと予算・決算管理との連動など、効果的かつ効果的な事業管理とは

**答** 平成19年度から行政評価システムの構築に取り組み、平成21年度からは、事業型予算の導入、人事評価との連携を行いました。

このことにより、事務事業の評価、行政評価の結果が、予算や決算に直接的に反映されることとなりました。今後は、より良い運用を目指して改善に努めながら、引き続き制度の充実に努めてまいりたいと考えております。



# 総務委員会

## 委員会付託案件の審査（3月5日、8日開催）

### 【付託案件】

- かすみがうら市長の選挙におけるビラの作成の公費負担に関する条例の制定について
- かすみがうら市歩崎公園ビジターセンターの設置及び管理に関する条例の制定について
- かすみがうら市国民保護協議会条例の一部を改正する条例の制定について
- かすみがうら市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- かすみがうら市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- かすみがうら市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について
- かすみがうら市防災会議条例の一部を改正する条例の制定について
- かすみがうら市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について
- かすみがうら市地域活性化推進基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例の制定について
- 平成21年度かすみがうら市一般会計補正予算（第4号）
- 平成22年度かすみがうら市一般会計予算
- 核兵器の廃絶を求める請願書

### 【審査内容】

**Q：歩崎公園ビジターセンターの設置の目的と運営方針について伺う。**

**A：**歩崎公園エリアにはいろいろな関連施設が整備されておりますので、その資源をうまく使って観光の振興も図りたいということを考えております。また、運営ということではボランティア団体の登録制を導入することを考えており、ボランティア団体に登録していただいた中で、ともにこのエリアの自然保護や、ビジターセンターを使った活動をしていただくという内容でございます。また、歴史文化に関する資料や観光物産、地域資源、水産加工品等に関する資料の展示を考えております。さらには、イベントの開催ということで、ビジターセンター主催のイベントをいくつか考えていきたいと思っております。

**Q：環境保全監視員とは、どのような業務を行うのか。**

**A：**市内でも不法投棄が大変多くなっております関係で、その点を特に強化しなくてはならないとすることがありまして、1名選任する予定です。権限については、監視活動、調査・指導・監督、その他環境保全課長が指示する事項ということになっており、立ち入りまでできるという権限もあります。

**Q：平成22年度予算における住居表示費について、どのような内容で住居表示の整備を行っていく計画なのか。**

**A：**千代田地区で既に一部市街化区域におきましては住居表示の整備をしておりますが、それ以外の隣接しているところではまだ整備されていない状況です。今後は、さらに旧霞ヶ浦地区の一部を含めた市街化区域の整備を考えております。

## 閉会中に行われた委員会（4月30日開催）

### 【調査項目】

- 非核平和都市宣言について
- コミュニティバスの運行見直しについて
- 総務委員会の所管に関する事項について
  - ・ 千代田地区駐在所の統合について
  - ・ 土浦石岡地方広域市町村圏協議会について

# 文教厚生委員会

## 委員会付託案件の審査 (3月5日、8日開催)

### 【付託案件】

- かすみがうら市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- かすみがうら市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
- かすみがうら市公民館設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- かすみがうら市多目的会館設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について
- 平成21年度かすみがうら市一般会計補正予算 (第4号)
- 平成21年度かすみがうら市国民健康保険特別会計補正予算 (第3号)
- 平成21年度かすみがうら市老人保健特別会計補正予算 (第2号)
- 平成21年度かすみがうら市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第3号)
- 平成22年度かすみがうら市一般会計予算
- 平成22年度かすみがうら市国民健康保険特別会計予算
- 平成22年度かすみがうら市老人保健特別会計予算
- 平成22年度かすみがうら市後期高齢者医療特別会計予算
- 平成22年度かすみがうら市介護保険特別会計予算

### 【審査内容】

- Q：耐震補強工事が繰越明許になっているが、状況を伺う。**
- A：**下稲吉東小学校屋内運動場、下稲吉中学校校舎の耐震補強実施設計は、平成21年11月に契約し、6月から来年2月まで補強工事を実施する予定です。
- Q：高齢者対策事業の中の、ヘルストロンの設置してある場所と台数と高齢者サービス対策事業の中の福祉タクシーの利用状況は。**
- A：**ヘルストロンにつきましては、安食地区公民館、農村環境改善センター、働く女性の家、に設置しております。福祉タクシーにつきましては、2月末現在で延べ240名が利用しております。
- Q：保育所にいる子どもたちの中で、市外に住所がある方は何人で、かすみがうら市民の方で、ほかの保育所にお世話になっている方は何人ぐらいおりますか。**
- A：**市外からの受け入れは30人で、市内に住所がある方の委託は50人程度です。

## 閉会中に行われた委員会 (4月13日開催)

### 【調査項目】

- 教育施設、文化施設、体育施設および福祉・保健施設に関する事項
- 下稲吉小学校施設整備基本計画について

### 【現地調査】

- 志筑小学校新築校舎建設現場



▲志筑小学校新築校舎の現地調査



▲新築校舎の進捗状況について説明をうける

# 産業建設委員会

## 委員会付託案件の審査 (3月5日、8日、9日開催)

### 【付託案件】

- かすみがうら市公害防止条例の一部を改正する条例の制定について
- かすみがうら市漁港管理条例の一部を改正する条例の制定について
- かすみがうら市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
- かすみがうら市自動車駐車場の設置及び管理に関する条例及びかすみがうら市自転車駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 平成21年度かすみがうら市一般会計補正予算 (第4号)
- 平成21年度かすみがうら市下水道事業特別会計補正予算 (第3号)
- 平成21年度かすみがうら市水道事業会計補正予算 (第2号)
- 平成22年度かすみがうら市一般会計予算
- 平成22年度かすみがうら市下水道事業特別会計予算
- 平成22年度かすみがうら市農業集落排水事業特別会計予算
- 平成22年度かすみがうら市水道事業会計予算
- 市道路線の認定について

### 【審査内容】

**Q：かすみがうら市道路占用料で、近隣市町村と県内市町村との比較について伺う。**

**A：**この占用料については、国で決定しております。国で制定しているのは、東京23区と人口50万人以上の市、それ以外の市と町村との3段階に分かれております。全国的に同じような内容で制定されることになると考えております。

**Q：自転車駐車場で17時15分までとあるが、それ以降になったら自転車を取り出すことはできなくなるのか。**

**A：**6時から9時までと、18時から21時までをシルバー人材センターに委託しておりますので、そちらで対応できるようになっております。

**Q：自動車駐車場の利用状況について伺う。**

**A：**変動もありますが、ほぼ38台中30数台ということで、月によって出入りはありますが、ほぼ良好の状態です。駐輪場におきましては、去年の4月の段階で一般の方は2,200円、学生の方は1,900円に料金改定をしましたが、伸び悩んでいる状況です。

## 閉会中に行われた委員会 (4月21日開催)

### 【審査項目】

請願第7号 請願書「八ッ場ダム中止問題について」

請願第8号 請願書「八ッ場ダム中止問題について」

### 【協議事項】

- 下水道整備について
- 下水道施設の維持管理について
- 水道事業業務・工務に関する事項
- 環境衛生及び公害に関する事項
- 観光の振興に関する事項
- 農林水産業の振興に関する事項

圓城寺正道 議員



▲露茜 (つゆあかね) の植えられた畑

**Q** 新種苗露茜による梅の里づくりの考えは

**A** 市の推奨作物として推進してまいりたい

**Q** 市道の整備要項の要件としては、5mまでは用地は寄付、補償は有償とし、さらには同意書の添付をお願いしているが、農道整備にも該当するのか。

**A** 環境経済部長 農道としては、整備する場合の事業制度は、事業規模、受益面積により単、団体営、県営などの事業があります。土地の無償提供については、県単事業では、原則用地買収費は事業費に含まれません。団体営・県営事業においては、

**Q** 用地買収費は事業費に含むことが出来ませんが、地権者からの無償提供の同意があれば、どの事業においても県や国への補助事業の要望がしやすい状況になります。農道整備における同意書の添付については、事業要望時は受益者の同意、事業認可時は受益者を含む地権者の同意により土地の無償提供による整備が可能です。

**Q** 果樹産地育成の中で新種苗露茜 (つゆあかね) による

**A** 梅の里づくりの考え方を伺う。

**A** 市長 栽培促進を行います。茨城千代田の協力のもと、約2・5haの苗木の植え付けに取り組んでいるところです。本市は、果樹の産地として、数多くの品種が栽培されており、この新種苗露茜は、加工用としての用途など、将来性も有望と考えますので、市の推奨作物として推進してまいりたいと考えております。

質問事項

1. 市道及び農道の拡幅工事について
2. 果樹産地育成について
3. 子の農業体験学習について

矢口 龍人 議員



▲神立駅

**Q** 神立駅地区事業計画の土地利用構想の考えは

**A** 事業効果の検証などを含め慎重に対応したい

**Q** 商工会の中には、経営規模が小さい事業者があるが、地元商工業者に発注の情報提供を行い、受注の機会の拡大ができないか。また、随意契約の実施状況を伺う。

**A** 市長 市内業者の受注の拡大という観点から本制度などの点についても検討をしてまいりたい。また、随意契約の実施状況は、担当各課で契約した案件で賃貸借が35件、物品購入で11件、修繕工事費等で159

**Q** 件、業務委託が127件で、合計332件です。これはほとんどが30万円未満になります。

**Q** 神立駅地区事業計画が策定されているが、急激に社会情勢も変化している中で、この地域の土地利用構想の考えと事業完成までのタイムスケジュールについて伺う。

**A** 市長 国の政権交代に伴って、公共事業費の圧縮や交付金化など、財政的支援措置が不透明な状況にあり、経済状況

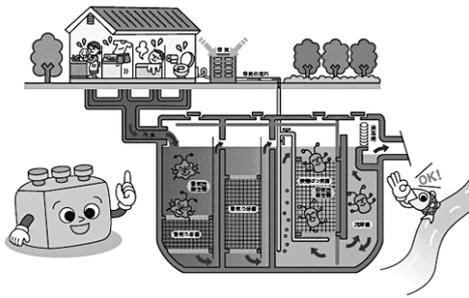
が悪化し、回復の見通しが立たない現時点においては、財源的にもかなり厳しい状態にあると思いますので、事業効果の検証などを含め慎重に対応してまいりたいと考えております。

現時点でのタイムスケジュールは、平成22年度に都市計画決定をし、平成23年度に事業計画認可を申請いたします。認可後各種調査等をえて区画内の工事に着手をし、平成30年度の完了を予定しています。

質問事項

1. 市内商工業者への経済対策について
2. 神立駅周辺地区整備事業について
3. 公用車の事故防止対策について
4. 市内における飲酒運転防止策について
5. 農業再生元年と位置づけ「新たな農業モデル」各種事業の展開について
6. 小学校、中学校の教育環境悪化を改善するための取り組みについて

## 一般質問



▲合併浄化槽による水質浄化

**Q** 固定資産で非課税としていた公衆用道路を雑種地に变更后課税したが、元に戻すべきではないか。

**A** 市民部長 行き止まりの私道は、公共の用に供する道路としての取扱いはできないと判断し雑種地課税としました。

**Q** 土浦市や石岡市では、2戸以上の住宅の用に供している行き止まりの私道で、何ら通行制限を行っていない道路を公衆用道路として固定資産税を全

**Q** 額非課税扱いにしているが、当市も昨年度まで非課税としていたのだから、近隣市と合わせるべきではないか。

**A** 市民部長 私道が何らの制約がなく、しかも、不特定多数の方の通行の用に供されていることが、公共の用に供する道路としての非課税要件としており、当市においては、行き止まりの私道は、その取扱いはできないと判断し、雑種地課税をしたものです。

**Q** 当市の排水未整備区域は、すべて下水道整備で計画されているが、今後は人口密集地ではない区域が対象となるが、人口が少ない区域は高度処理型合併浄化槽で対応・整備すべきではないか。

**A** 土木部長 下水道事業計画書では、市全体を下水道整備地区に掲げていますが、事業を行うには、認可取得が必要ですので、現在認可を取得していない区域は、合併浄化槽の整備を進めております。

### 質問事項

1. 下土田内への残土問題について
2. 入札制度の改善について
3. 公共事業における発注者側の安全管理指導と請負業者の社会的責任について
4. 公共事業における発注者側の安全管理指導と請負業者の社会的責任について
5. 国民健康保険税の引き下げ、保険税の軽減及び免除制度の拡充について
6. 固定資産税課税のあり方について
7. 交通安全対策について

佐藤

文雄

議員

**Q** 下水道整備で人口が少ない区域は高度処理型合併浄化槽で整備すべきでは

**A** 許可を取得していない地域は、合併浄化槽の整備を進めております



▲田植え風景

中根

光男

議員

**Q** 農業に対する中・長期的な展望と支援策を伺う。

**A** 市長 農業を発展させていくためには、農業を営営していく農業者を育てることだと考えております。本市においても、優れた農業経営をしている方も多くおり、そういった方々をモデルにしまして、認定農業者の育成と確保、また、安定した農業経営と経営体を強化する観点から法人化に取り組んでもらえるよう支援してまいりたいと

**Q** 一人暮らしの高齢者、障害者世帯に対し火災報知器無料配布の考えは。

**A** 保健福祉部長 急病や災害時等の対応と日常の不安の解消を図るため65歳以上の在宅の一人暮らし高齢者等に対して、緊急通報システムを給付、及び対応をしている世帯等を対象に平成22年度より緊急事態において機敏に行動することが困難な、非課税世帯及び生活保護世帯に無料で設置をしまして、火災の発生を未然に防止し、または早期に報知する環境を整備し、安心・安全な生活を支援するよう取り組んでまいります。

**Q** 認定農業者の育成と確保のため法人化に向け支援してまいりたい

**A** 認定農業者の育成と確保のため法人化に向け支援してまいりたい

**Q** 認定農業者の育成と確保のため法人化に向け支援してまいりたい

**A** 認定農業者の育成と確保のため法人化に向け支援してまいりたい

### 質問事項

1. 農業再生ビジョンについて
2. 戸別所得補償制度について
3. 子どもの読書運動について
4. 安全な自転車通学について
5. 各学校の耐震化について
6. 一人暮らしの高齢者、障害者世帯に対し火災報知器無料配布について
7. 公有財産のデータ化について
8. 市のHP（ホームページ）で動画配信サービスについて

古橋

智樹

議員



**Q 国保税の公平性確保を図る方策は**

**A 国保税の資産割課税は、不公平感を否めない**

**Q** 生徒一部の常軌を逸した行動から見た過去10年の子育て及び教育施策の不行届きと今後の方策は。

**A 教育長** 喫緊の課題として

子どもたちの学校生活の落ち着きのなさを取り戻すために、先生方が子どもたちに声をかけ、話を聞きあい、分からないことを教えたりという地道な努力を続けています。保護者の方たちも地域のボランティアの方とともに子どもたちに関わり、

そして投げかけているところがあります。いじめや問題行動については、問題解決のサポートチームを作り、対応をしているところ

**Q** 皆保険の公平性における国保税の資産割と固定資産税

路線価単価の格差及び当市国保加入者働き世代数の推移を伺う。

**A 市民部長** 公平性を確保するうえで所得割・資産割などの応能割と均等割・平等割

の応益割のそれぞれの税負担割合について随時検討を加えるとともに、積極的な滞納整理のもと、税収の確保に努めてまいります。また、資産割課税は、不公平感を否めないものであり、国保税の課税方式にある中小都市型の三方式も、今後検討すべき状況であると考えます。就労対策としての職業指導・紹介、適切な職業相談・訓練などの充実に図られた結果、自営業者、農業者等が被保険者となってくると考えられます。

山内庄兵衛

議員



▲現在の五輪堂橋

**Q 高倉、五輪堂橋の計画と見直しは**

**A 茨城県、石岡市を含めた3者で各事項を協議中**

**Q** 下稻吉小学校体育館改築計画について。

**A 教育部長** 体育館は、耐震性能がやや低いということ、また面積が狭隘だという問題点を抱えていますので、整備計画の中で検討を重ねている状況です。

財政の見直しについては、計画の内容が固まり次第、市長部局とも調整を図って進めてまいります。と考えております。なお、平成22年度の国の学校

施設整備の予算が平成21年度より縮減されるという情報等がありますが、今後については、国県の動向を見据えた計画づくりを進めていく考えでおります。

**Q** 高倉、五輪堂橋の計画と見直しを伺う。

**A 土木部長** 本事業は、茨城県土木部が行う河川改修事業に伴うものであり、事業主体は茨城県となります。進捗状況は、茨城県、石岡市を含めた3者で各事項を協議中であり、既

に、地元説明会を行いまして、調査設計、事業計画、橋梁の形状、位置、事業費の案が決定したところとあります。今後の事業計画といたしましては、平成22年度に石岡市側からの取り付け道路の工事及び橋梁下部工事に着手する予定です。なお、現在、石岡市と別途認定事項や負担割合等について協議を重ねており決定に至っておりませんが、今般の予算には暫定的な茨城県への負担額を計上しております。

質問事項

1. 下稻吉小学校体育館改築計画について
2. 土木行政について
3. 高倉、五輪堂橋について
4. 漁業関係について
5. 国定公園の見直しについて
6. J A茨城千代田とJ A土浦との合併について、その後の働き掛けについて
7. 雪入砂防ダムについて

質問事項

1. 生徒一部の常軌を逸した行動から見た過去10年の子育て及び教育施策の不行届きと今後の方策について
2. 皆保険の公平性における国保税の資産割と固定資産税路線価単価の格差及び当市国保加入者働き世代数の推移について
3. 再検証する神立駅周辺整備計画の総事業費と事業規模における費用対効果分岐点について
4. 財政事情から思案する神立駅西口区画整理事業の年次計画について
5. 財政事情から思案する神立駅西口区画整理事業の年次計画について

平成21年度  
第2回議員研修会

茨城県市議会議長会主催  
平成22年2月5日(金)  
於：鹿島セントラルホテル

小松崎議員、井坂議員、石井議員の3名が参加。  
専修大学講師 加藤幸雄氏による「分権時代の議会の役割と議会の改革」の講演、意見交換会が行われました。



議会日誌 diary

2月	15日	議会運営委員会
	16日	石岡地方斎場組合議会
	17日	後期高齢者医療広域連合議会定例会
	18日	湖北環境衛生組合議会
	22日	新治地方広域事務組合議会定例会
23日		全員協議会
		議会運営委員会
25日		新春防衛懇話会
	3月	2～23日
4月	7日	茨城空港開港式
	13日	文教厚生委員会
	16日	茨城県市議会議長会定例会
	17日	百里基地開庁記念祝賀会
	21日	産業建設委員会
	23日	議会だより編集特別委員会
	27日	関東市議会議長会
	28日	霞ヶ浦庁舎竣工式
	30日	総務委員会
	5月	7日
10日		石岡地方斎場組合臨時議会
11日		文教厚生委員会
12日		県南市議会議長会定例会

和田  
正美  
議員



▶「霞恋」と「湖山」

Q 観光事業の推進について

A 各種の施策を積み重ねてまいりたい

Q 公共道路の安全確保のための「張り出した樹木の枝払い」についての推進、実施計画は。

A 土木部長 張り出した樹木の枝払いについての推進計画につきましては、広報紙による周知を継続して行い所有者等に管理意識の向上を図ってまいりたいと考えております。

また、実施計画については、難しい部分もありますので今後とも、区長要望への速やかな対応

や道路パトロールによる管理を、さらに強化し対応してまいりたいと考えております。

Q 観光事業の推進について。

A 市長 昨年には「湖山の宝」発掘プロジェクトの一環として、湖山やフレッシュアップジュース、サンマロン、霞ヶ浦帆引き船模型の4品目を、かすみがうら市推奨品認定商品として認定し、さらには、12月18日にブルーベリーリキキュール「霞恋」

を発売し、マスクミ等にも取り上げられ、話題性としては、かなりの効果があったのではないかと考えております。「湖山の宝発掘プロジェクト」施策効果については、事業の実施により、即効果が現れるというものではなく、各種の施策を幾度も積み重ねて行くことにより徐々に現れてくるものでありますので、今後も、根強く推進してまいりたい。

質問事項

1. かすみがうら市活性化事業の推進について
2. かすみがうら市安全・安心な生活環境づくりへの取り組みについて

## 議会を傍聴してみませんか!?



本会議は、一般に公開されており、どなたでも自由に傍聴できます。議会での議員の発言や、市長の考えなどを直接聞くことができます。お気軽にお越しください。



### 豆辞典

予算として議会の議決を経て、これによって契約の締結ができるものとされている。

(議員必携より抜粋)

### 債務負担行為

市町村が支出する経費は、原則として、歳出予算に計上して支出することになるが、中には、その経費の性質上、支出予定やその額が不確定であるとか、翌年度以降にわたるとか、債務保証や損失補償のように将来の事態によってはじめて支出の義務を生じるという経費もあって、必ずしも歳出予算に計上できない経費もある。そこで、市町村が債務を負担する行為を行う場合には、歳出予算の金額、継続費の総額または繰越明許費の金額の範囲内におけるものを除き債務負担行為として、事項、期間、限度額を明示した

### お知らせ

#### 平成22年 第2回定例会のお知らせ

かすみがうら市議会第2回定例会は、6月1日(火)から開会予定となっております。会期日程については、お知らせ版に掲載いたします。

### 問い合わせ

詳しいことは、議会事務局へお問い合わせください。

電話 0299 (59) 2111 内線 1302

ホームページ <http://www.city.kasumigaura.ibaraki.jp/gikai/>

メールアドレス [gikai@city.kasumigaura.ibaraki.jp](mailto:gikai@city.kasumigaura.ibaraki.jp)

### 編集後記

誰かがゴミを拾ってくれるだろう。私たちは、そのような思いをしながら、感謝をしたり、失望したり、気にも留めなかったりと時の都合に合わせ、自分ひとりだけの力を卑屈に思いたくなるものではない。その状況が捨てられたゴミではなくて、税を公のために充てることとすれば、みなさんの思いはさまざまなことでしょう。税を公のために充てるということは、その税に関わるみなさんに対し、公のために実行されるまでの間、可能な限り最善の方法を論議して最大の公約を確認することが議会の仕事です。しかし、その方法を原案として作る仕事は、首長(市長)の責任であります。その責任は、恐れ多くもゴミが落ちていくことは比べものになりませんが、その様々な地域ごとのゴミを拾うことは首長の責任でもあり、これまでのゴミ拾いの仕事を正しく評価することもみなさんの役割であります。先ずゴミを拾うという思いは、首長の原点であります。ゴミは無くなることはありませんが、努力によって少なくなることは可能です。ゴミが少なくなれば、価値あるものを創ることができましょう。これまでのゴミの量は評価され難いことでもあります。

議会だより編集委員 古橋智樹